

豊田市の取組状況

1. パークアンドライド駐車場の利用促進

(1) 事業概要

豊田市では平成27年度に公共交通基本計画を策定し、公共交通ネットワークの質の向上に取り組んでいる。八草駅はリニモと愛知環状鉄道が結節する豊田市の北の玄関口であり、名古屋方面及び豊田市街へのアクセスに適していることから、平成23年度に拡張工事（駐車台数：55台から170台）を実施したパークアンドライド駐車場を活用し、公共交通の利用促進を図っている。

(2) 最近の取組

指定管理者制度（平成24年4月1日～）による有料化での運用を継続している。

(3) 今後の取組予定

指定管理者制度による有料化での運用を継続、利用促進に努める。現指定管理が平成29年3月31日に完了するため、平成29年4月1日以降の指定管理者は平成28年度中に選定予定。

2. 八草駅から観光地等へのバスの状況

(1) バスの運行状況

- ① 小原四季桜まつり会場へのシャトルバス
八草駅～小原地区各会場
イベント期間中の指定日（土日）運行
上下各5便 定員28名 500円
- ② 猿投温泉無料巡回バス
 - 名鉄新瀬戸駅前～八草駅前～猿投温泉
週2回（火曜日・金曜日）
上下各1便 無料
 - 藤が丘駅北口～長久手市役所交番前～猿投温泉
毎日運行（年中無休）
上り3便 下り4便 無料

【参考】 バスの運行状況



3. 土地区画整理事業等の手法による市街地整備に向けた検討

(1) 事業概要

八草地区は、第7次豊田市総合計画（H20.3）、豊田市都市計画マスタープラン（H20.3）において「拠点地域核」に位置づけられている。

公共交通機関（リニモと愛知環状鉄道）が結節する豊田市の北の玄関口として、駅周辺の活性化、居住者にとっての生活環境向上、自然環境と調和した「拠点地域核」にふさわしい良好な市街地形成に向け、地元まちづくり組織との共働による検討を進めている。

(2) 最近の取組

平成27年度は、地域住民を対象に構想図（案）の説明を行った。また、計画を具体的に推進するため、区画整理及び地区計画を検討する組織（分科会）を設立し、検討を重ねている。

(3) 今後の取組予定

全地権者を対象とした、構想図（案）に関する説明会の開催及び、意向確認を予定。まちづくりに対する早期合意形成を目指す。

【参考】 豊田市八草地区まちづくり検討範囲

